

2015 年度夏季国内体験学習プログラム

フェアトレードタウンを 目指す町 垂井

フェアトレードの問題は、遠い外国で起こっている問題ではありません。あなたの食べ物、持ち物、そして、これからの地球の未来に大きく係わる問題です。フェアトレードと地産地消に地道に取り組み、豊かな地域作りをすすめる垂井町を訪れ、全国の大学生と自分たちにできることを一緒に考えましょう。



かやぶ 茅葺きの家「ちくしあん 竹姿庵」



廃校になった小学校を再利用した宿舎に泊まります



フェアトレード学生サミットに参加

■期 間 2015 年 9 月 3 日(木)～9 月 6 日(日) 3 泊 4 日

■訪問地 岐阜県揖斐川流域

■テーマ フェアトレードタウンを目指す町 垂井

～揖斐川流域から提案する穏豊(おんぽう)な社会～

★穏豊な社会とは、『より幸福度の高いまち』をめざす NPO 法人泉京・垂井の提唱する“水の循環を基軸に、流域を地域単位としてとらえ、限りある資源(食、エネルギー、水、支え合い)を地域で循環し、生業として広げていく社会”です。

■企画 NPO 法人 泉京垂井

■参加費 20,000 円(バス移動費、宿泊費、体験費、食費込み)

■募集人数 15 名程度 (本学の学部生)

■応募方法 7 月 1 日(水)から 10 日(金)の間に申込書をセンターへ提出してください。まずは募集説明会へ。日程は裏面をご覧ください。

龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター

深草キャンパス 9 号館(学友会館)

瀬田キャンパス青志館横

(月～金 8:45～17:15)

(月～金 9:00～17:30)

TEL:075-645-2047/FAX:075-645-2064

TEL:077-544-7252/FAX:077-544-7261

Mail:ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp



日本最大規模の徳山ダム

募集説明会日程



夏季国内体験学習プログラムの参加希望者は、下記説明会のいずれかに参加してください。どうしても都合がつかない場合は、センターにご相談ください。

深草キャンパス	大宮キャンパス	瀬田キャンパス
6月29日(月)12:30~13:00 21号館101教室	7月2日(木)12:30~13:00 西饗253教室	6月30日(火)12:50~13:20 3号館106教室
7月1日(水)12:30~13:00 21号館101教室		7月3日(金)12:50~13:20 2号館101教室

プログラム内容(予定)

NPO 法人泉京・垂井の副代表理事 神田浩史さんに同行、案内いただきます。

【神田浩史氏プロフィール】大学を卒業後、開発コンサルタント企業に勤務し、タンザニア、ナイジェリア、バングラディシュなどでODAの農業開発事業に従事。退職後、主に東南アジア各地の地域作りの現場を調査研究し、日本政府の国際協力・ODA政策策定に関わる。現在は、全国各地で地域作り、環境、NPO・NGO等に関する講演をおこなうかわら、複数のNPOの役員として垂井町をはじめ揖斐河流域の地域作り、エコライフの促進、多文化共生社会の実現などに関わる。

9/3 (木)	8:00: 深草キャンパスもしくは JR 京都駅集合 岐阜県揖斐川町へ バスの中でオリエンテーション「流域単位で考えるまちづくり」 午後: 流域体感プログラム(日本最大規模の徳山ダム、地産地消の里山暮らしを視察・体験) 夜: NPO関係者・地域の方と交流会 【揖斐河流域の里山の暮らしを体感!】 (廃校を再利用したラーニングアーバー横蔵に宿泊)
9/4 (金)	午前: フェアトレードタウンを目指す垂井町視察 垂井町の生活文化、豊富な水資源の活用法などのお話を地域の方から伺います 午後: フェアトレード学生サミットに参加 【フェアトレードを知りたい、広めたいと考える学生を中心としたネットワーク】
9/5 (土)	終日: フェアトレード学生サミットに参加 (コンテンツ)フェアトレードタウン垂井推進委員会、垂井町長、町議会議員とのディスカッション、 フェアトレードについて学生同士の勉強会など 夜: サミットに参加した全国の大学生、高校生との交流会、意見交換
9/6 (日)	終日: フェアトレード学生サミットに参加 (コンテンツ)アクションプランの作成、発表 15:30: 垂井町出発、車中でふりかえり 夜: JR 京都駅経由、深草キャンパス着解散 【小さな町の大きな挑戦を現地で学びましょう】



* 都合により変更になる場合があります。